

1	虫めがねのそうさ	____年 ____組 名前
---	----------	-------------------

1 虫めがねを使って、小さな物を大きくかんさつするとき、どのようにかんさつするとよいですか。当てはまることばを  に書きましょう。

① 見たい物が、手で持つことができたり、動かすことができたりするとき

まず、虫めがねを目に近づける。  
 そして、見るものを近づけたり、遠ざけたりしながら、よく見えるようにする。



② 見たい物が、手で持つことができなかったり、動かすことができなかったりするとき

虫めがねを近づけたり、遠ざけたりしながら、よく見えるようにする。



2 虫めがねを使うときに、ぜったいにやってはいけないことを  に書きましょう。

太陽を見ること。

3 次の①～④のかんさつしたい物を、虫めがねを使ってかんさつするとき、かんさつの方ほうとして、<A>、または<B>のどちらを使うとよいですか。<A>か<B>のどちらかを ( ) に書きましょう。

【かんさつしたい物】

- |                 |       |
|-----------------|-------|
| ① サクラの木のみき      | ( B ) |
| ② 手のひら          | ( A ) |
| ③ 大きな岩          | ( B ) |
| ④ 羽化しそうなチョウのさなぎ | ( B ) |

【かんさつのほうほう】

- <A> 見る物を近づけたり、遠ざけたりする。
- <B> 虫めがねを近づけたり、遠ざけたりする。